

第57回  
2023年

入場  
無料

# 神奈川県心身障害児者 福祉促進大会

神奈川県障害別親の会組織の連合体である神奈川県心身障害児者父母の会連盟（10団体加盟）では、障害者の地域における自立と社会参加を推進するため、毎年「福祉促進大会」を開催しています。第57回大会として講演、映画「梅切らぬバカ」上映等を通じ、障害者の暮らしについて考える機会とします。定員300名の広い会場での開催等、感染症対策にも留意した運営で行いますので、ご参加を広くお願いいたします。

日時 **12月3日（日）**  
**13：00～16：00**

会場 **横浜市健康福祉  
総合センター  
4階ホール**

## 大会次第

**第一部 13：00～13：30**

式典（主催者・来賓 挨拶）

加盟団体紹介

**第二部 13：35～16：00**

🌸 **基調講演（30分）**

（仮題）

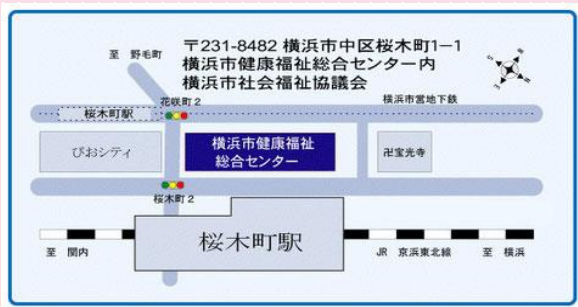
「**神奈川県のインクルーシブ教育について**」

＜**神奈川県教育委員会・  
インクルーシブ教育推進課**>

～～～ **休憩（10分）** ～～～

🌸 **映画上映とお話（77分+15分）**

映画「**梅切らぬバカ**」



会場地図

注）手話通訳をご希望の方は11月15日までに下記問い合わせ先にFAX又はメールでお申込みください。申し込みがない場合は準備できない場合があります。

主催：神奈川県心身障害児者父母の会連盟

後援：神奈川県、神奈川県教育委員会、横浜市健康福祉局、川崎市、相模原市、

(申請中) 神奈川県社会福祉協議会、横浜市社会福祉協議会、川崎市社会福祉協議会、相模原市社会福祉協議会、神奈川県特別支援学校肢体不自由教育校PTA連合会、神奈川県特別支援学校知的障害教育校PTA連合会、神奈川新聞厚生文化事業団、横浜市心身障害児者を守る会連盟、神奈川県遊技場協同組合・神奈川福祉事業協会、フュージョンコムかながわ・県肢体不自由児協会

# 映画 梅切らぬバカ

脚本・監督 和島 香太郎

キャスト 加賀まりこ  
塚地武雅（ドラクドラゴン）他

「梅切らぬバカ」は2021年に公開された映画で、年老いた母親と自閉症の息子の日常と、彼らを取りまく人たちも交えた人間模様を描いています。自分亡き後の息子を想う母の愛情と自立への模索をあたたかい視線で捉えた作品です。

タイトルは「樹木にはそれぞれ特徴や性格があり、それらに合わせて世話をしないとうまく育たない」という戒めから転じて「人との関わりにおいても、相手の性格や特徴を理解しようと向き合うことが大事である」という意味のことわざ「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」に由来しているそうです。

映画を通じ、障がい者の暮らし・自立について考える機会にさせていただければとの想いで上映いたします。

## Story

山田珠子は、息子・忠男と二人暮らし。毎朝決まった時間に起床して、朝食をとり、決まった時間に家を出る。庭にある梅の木は伸び放題で、隣の里村家からは苦情が届いていた。ある日、グループホームの案内を受けた珠子は、悩んだ末に忠男の入居を決める。しかし、初めて離れて暮らすことになった忠男は環境の変化に戸惑い、ホームを抜け出してしまう。そんな中、珠子は邪魔になる梅の木を切ることを決意するが・・・。

（映画公式サイトより引用）



この大会は共同募金分配金及び日揮社会福祉財団の助成を得て実施しています。

お問い合わせ

**神奈川県心身障害児者父母の会連盟**（事務局・成田）

〒221-0825 横浜市神奈川区反町3-17-2

神奈川県社会福祉センター5階

電話 045-311-8742 FAX 045-324-8985

Email jimukyoku@kenshikyoku.jp